

○令和7年度全国学力学習状況調査 結果

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

【国語】

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

【領域】

「言葉の特徴や使い方に
関する事項」

◇全国平均とほぼ同程度である
が、やや上回っている。

「情報の扱いに関する事項」

◇全国平均とほぼ同程度である
が、やや上回っている。

「我が国の言語文化に関する事
項」

◆全国平均とほぼ同程度である
が、やや下回っている。

「話すこと・聞くこと」

◇全国平均とほぼ同程度である
が、やや上回っている。

「書くこと」

▼全国平均を下回っている。

「読むこと」

▼全国平均を下回っている。

●書く内容の中心を明確
にし、内容のまとまり
で段落をつくったり、
段落相互の関係に注意
したりして、文章の構
成を考えること。

●図表などを用いて、自
分の考えが伝わるよう
に書き表し方を工夫す
ること。

●事実と感想、意見など
との関係を叙述を基に
押さえ、文章全体の構
成を捉えて要旨を把握
すること。

●目的に応じて、文章と
図表などを結び付ける
などして必要な情報を見
付けること。

○文章を読み、事実や意見
等がどのように構成され
ているかを考え、図表に
表したりする活動の充
実。

○文章のみで説明した場合
と、図表を併用した場合
を比較させ、どちらが分
かりやすいか、効果的か
を考える活動の充実。

○文章中の接続語や重要語
句に注目し、筆者の伝え
たい思いが何なのかを考
える活動の充実。

○文章と図表などを結び付
けるなどして、分かった
ことや考えたことを話し
合ったり、伝え合ったり
する活動の充実。

【算数】

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

【領域】

「数と計算」

△全国平均を上回っている。

「図形」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「測定」

▼全国平均を下回っている。

「変化と関係」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「データの活用」

△全国平均を上回っている。

●台形や平行四辺形、三角形といった基本図形の性質や面積の求め方を、式や言葉を用いて記述すること。

●異分母の分数の加法の計算をすること。

●伴って変わる二つの数量の関係に着目し、知りたい数量の求め方を式や言葉を用いて記述すること。

●はかりの目盛りを正確に読むこと。

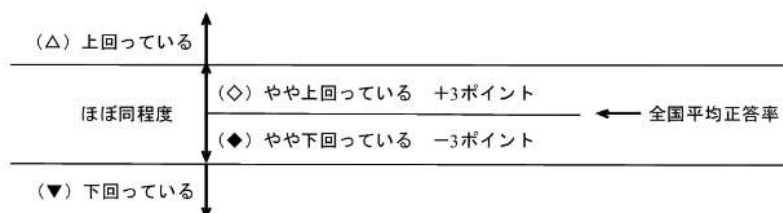
○算数的活動と式や図、言葉を関連付けながら面積の求め方を考えるなど、図形についての知識や理解を深める活動の充実。

○共通の分母を見付ける通分の仕方を繰り返し練習するだけでなく、分数が意味する量を図や数直線などでも表現する算数的活動の充実。

○二つの数量を取り上げ、表やグラフにまとめることで、その特徴を式や言葉で表現する活動の充実。

○身の回りにある身近なもの重さについて、はかりの一目盛がどれくらい大きいか考えて計測する活動の充実。

記号の意味



* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して
±3ポイントの範囲内。

【理科】

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

【領域】

「エネルギー」を柱とする領域

▼全国平均を下回っている。

「粒子」を柱とする領域

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「生命」を柱とする領域

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「地球」を柱とする領域

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

●赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現すること。

●身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識が身に付いていること。

●乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識が身に付いていること。

●氷がとけてできた水が海に流れていくことの根拠について、理科で学習したことと関連付けて、知識を概念的に理解していること。

●「水は温まると体積が増える」を根拠に、海面水位の上昇した理由を予想し、表現すること

○問題に対し仮説を立て、そのために何をどのように比較すればいいのか、実験ごとにしっかりと考える活動の充実。

○電気を通す物と磁石に引き付けられる物を調べた実験結果を記録するだけでなく、図や表にまとめる活動の充実。

○電気の性質や電気の実験についてまとめた問題に取り組み、知識を実際に活用する活動の充実。

○学習中に習得した知識が、自然の事物・現象ではどのような時に見られるのか具体例を学ぶ活動の充実。

○学習中に習得した知識から、新たに予想や仮説を立て、思考し、判断する活動の充実。

【児童質問紙調査の結果と分析】

令和7年度全国学力・学習状況調査では、子どもたちに対し毎日の生活や学習に対する取組、将来に対する思い等、多岐に渡って質問をしています。ここでは全国平均と比較して著しく違いがあった点についての結果をお知らせいたします。本校では肯定的な回答について、とても多くの質問で全国平均を上回っているため、その中でも参考としやすい結果を抽出しお知らせいたします。

1 全国と比較して顕著なもの

■全国と比較して肯定的な回答の割合が高いもの

質問 番号	質 問 事 項
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。
7	将来の夢や目標を持っていますか。
10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。
11	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。
16	分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。
17	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）※1時間以上と回答した児童の割合
19	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）※1時間以上と回答した児童の割合
24	読書は好きですか。
26	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがあります。（習い事は除く）
27	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。
28	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度しようしましたか。※ほぼ毎日を選んだ児童の割合
29 ー1	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成することができると思いますか。
32	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。
34	5年生までに受けた授業は、自分にあった考え方、教科、学習時間などになっていましたか。
40	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。
41	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。
42	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。

4 3	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。
4 4	国語の勉強は得意ですか。
5 3	算数の勉強は好きですか。
5 5	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。
5 7	算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか。
6 0	理科の勉強は得意ですか。
6 1	理科の勉強は好きですか。
6 2	理科の授業の内容はよく分かりますか。
7 1	健康にすごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか。

○5年生までに受けた授業については、肯定的な回答が全国平均を上回っており、子どもたちは毎日の授業に満足しているといえます。また、地域の大人との関わりが多いと感じていたり、困ったときに身の回りの大人にいつでも相談したいとも考えていたりします。これは、本校の子どもたちに教師や周囲の大人が十分な関わりを持ち続けてきたことの表れといえます。学級での話し合いについても肯定的な回答が目立ちました。

○国語・算数・理科それぞれについても、得意や好きと考えている子どもが全国平均を上回っています。主体的に学習をしている子どもが多いことも少なからず関係していそうです。高学年はクロムブックの活用がほぼ毎日あり、その扱い方についての質問でも、どれも全国平均を上回っている結果となりました。クロムブックは子どもたちにとっての学習のツールとしてうまく浸透していることが分かります。家庭学習での取組が功を奏しているようです。

■全国と比較して肯定的な回答の割合が低いもの

質問番号	質 問 事 項
1	朝食を毎日たべていますか。
4 8	国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか。
4 9	国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくれますか。
5 4	算数の授業の内容はよく分かりますか。
5 8	算数の授業で、どのように考えたのか説明する活動をよく行っていますか。

6 3	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。
6 4	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか。
6 5	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できていますか。

○国語に関する質問では、子どもたちは国語を得意に感じる一方で、自信をしっかりともてていないことが分かりました。教師からよさやできるようになったことを伝えていく場面を充実させる必要があると考えます。

○算数に関する質問では、子どもたちは算数が好きであるにも関わらず、算数の内容がよく分からないと感じていることが分かりました。どのように考えたのか説明する活動も苦手なようです。子どもたち同士で意見を交流する活動を取り入れた授業を充実する必要があると考えます。

○理科に関する質問では、子どもたちは理科が好きで得意で内容もよく分かると回答しているのにも関わらず、将来社会に出たときに役に立たない、普段の生活の中で活用できていないと考えていることが分かりました。実験で分かったことが、実際にどのような場面で使われているのか、日常生活と結び付ける活動を今まで以上に増やしていく必要があると考えます。